

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 14 日

尼崎市長 殿



提出者  
住 所  
尼崎市難波町5-21-8

氏 名 (法人にあつては名称及び代表者氏名)  
兵庫県 阪神南県民センター  
阪神南県民センター長 木村 晶子  
電話番号  
(西宮土木事務所流域下水道第2課)  
0798-39-6138

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	兵庫県武庫川上流浄化センター
事業場の所在地	尼崎市平左衛門町18-4
事業の種類	3631下水道業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,400,000 t	全処理委託量	3,000 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	85 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1,397,000 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

※事務処理欄



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

報告書作成支援フォーム

概要：産業廃棄物処理計画実施状況報告書に記入する数値の確認の際にご活用ください。  
 使用方法：①下記フローチャート内の数値を編集するか、右にある表に数値を記入してください。  
 ②太枠内「確認項目」を参考に、「確認結果」が「適」になるように修正してください。  
 注意：当フォームはあくまで参考であり、提出は不要です。

確認項目	
[1]	②、③、④、⑬、⑭の和が①(総排出量)と一致するか
[2]	⑥-⑧-⑨(二次委託量)+⑯+⑰(一次委託量)の結果が⑩(総委託処理量)と一致するか
[3]	減量化量(④+⑬-⑧-⑨-⑫-⑭+⑰)がマイナスにならないか
確認結果	
[1]	適 [2] 適 [3] 適

① = ②+③+④+⑬+⑭

全廃棄物排出量
1143397

自社処理(一次)
----------

A 委託処理(一次)
---------------

② ①のうち、 自ら直接再生利用した量
0

④ ①のうち、 自ら中間処理した量
1143332

③ ①のうち、 自ら最終処分した量
0

⑬ ①のうち、 中間処理委託した量	⑭ ①のうち、 最終処分委託した量
0	65

⑤ ④のうち、熱回収した量
0

⑥ 中間処理後残渣	⑦ 減量分
2327	1141005

⑯=⑰+⑱ 中間処理後残渣	減量分
0	0

⑧ ⑥のうち、 再生利用した量	⑨ ⑥のうち、 自ら最終処分した量	B=⑥-⑧-⑨ ⑥のうち、 処理委託(二次)した量
0	0	2327

⑲ ⑯のうち、 再生利用された量	⑱ ⑯のうち、 最終処分された量
0	0

⑩ A+B = ⑥-⑧-⑨+⑬+⑭

委託処理(一次+二次)
2392

⑪ ⑩のうち、 優良認定処理業者委託
31

⑫ ⑩のうち、 再生業者に委託した量	⑬ ⑩のうち、 熱回収業者に委託した量	⑭ ⑩のうち、 ⑬以外に委託した量	その他
0	0	0	

⑮ 最終処分量	= (自ら中間処理後、処理委託分) + ⑰+⑱
2392	

記入用

①	1143397
②	0
③	0
④	1143332
⑤	0
⑥	2327
⑦	1141005
⑧	0
⑨	0
⑩	2392
⑪	31
⑫	0
⑬	0
⑭	0
⑮	2392
⑯	0
⑰	65
⑱	0
⑲	0
⑳	0